

感情のシミュレーションについて

月本洋
東京電機大学工学部

感情の進化論的起源に関して、「人類の祖先がマンモス等の獲物を獲得しその肉を分配することで協調性を獲得したのが感情の起源である。」という仮説がある[1]。筆者らはこの仮説をニューラルネットワークと遺伝アルゴリズムを用いてコンピュータシミュレーションした[2][3]ので、その概略を紹介する。また、このシミュレーションに関する問題点についても簡単に論じてみたい。

参考文献

- [1] ジョナサン・H・ターナー（正岡寛司訳）：感情の起源-自律と連帯の緊張関係-、明石書店、2007 .
- [2] 森田晋一郎、恩田宜和、月本洋：感情のシミュレーション-獲物獲得ゲームによる協調性獲得のシミュレーション-、平成16年度～18年度科学研究費補助金（基盤（B））研究成果報告書、「意識と感情をもつ認知システムについての哲学的研究」、研究番号16320003、pp.1-35 .
- [3] 柴田正良、月本洋：感情の作り方(ニューラルネットワークの場合)、中部哲学会会報第39号、2007 .